



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和6年7月16日（火） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
男女共同参画・女性の活躍推進課	男女共同参画・女性の活躍支援センター	成瀬 幸子	内線 70-2278 直通 058-214-6431 FAX 058-214-6432

「男女共同参画・女性の活躍支援センター」 における令和5年度相談概要について

岐阜県男女共同参画・女性の活躍支援センターでは、男女の生き方に関わる身近な問題等について、ジェンダーの視点に立った電話相談及び面接相談並びに伴走型の就労・子育て相談を実施しています。

このたび、令和5年度の相談概要などを取りまとめましたのでお知らせします。

1 令和5年度の傾向＜概要＞

○電話相談（一般電話相談、男性専門電話相談、LGBT専門電話相談）

- ・一般電話相談件数は、1,390件（対前年度比183件減）
相談内容は「こころ」が184件（13.2%）と最多
「こころ」は対前年度比144件減
- ・「男性専門電話相談」における相談内容は「生き方」「性・性暴力」が各8件（22.2%）と最多
- ・「LGBT専門電話相談」における相談内容は「セクシュアルマイノリティ」が12件（30.8%）と最多

○面接相談（法律相談、こころの相談）

- ・「法律相談」「こころの相談」における相談内容は、共に「パートナー関係」が「法律相談」24件（72.7%）、「こころの相談」18件（46.2%）と最多

○就労・子育て相談

- ・「グループ相談」で利用者が減少したが、「個別相談」「出張相談」は増加
男女共同参画・女性の活躍支援センターで行う「個別相談」は525件（対前年度比67件増）、「グループ相談」は140件（対前年度比9件減）、キャリアカウンセラーなどが子育て支援拠点に出張して行う「出張相談」は71件（対前年度比9件増）

2 電話相談の相談件数等の詳細

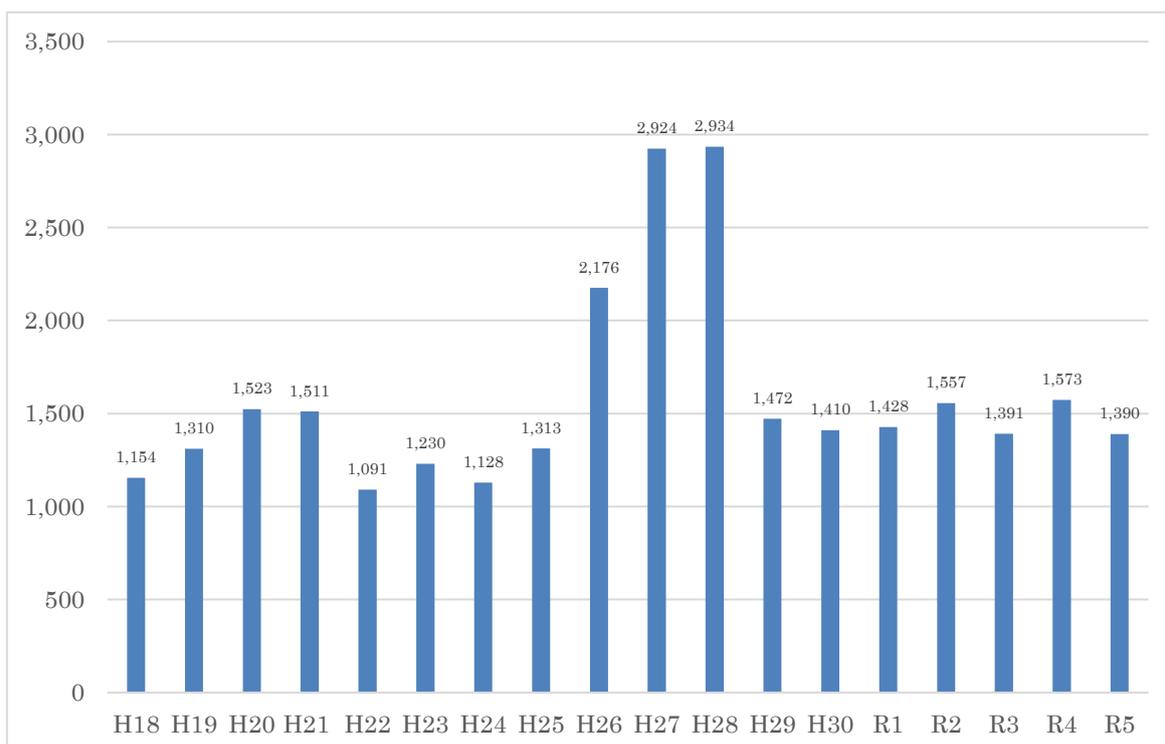
(1) 一般電話相談

①相談件数

令和5年度の一般電話相談の相談件数は1,390件で、前年より183件減少しました。

(図1)

図1 相談件数の推移 (件)



②相談者の性別

相談者の性別は「女性」が822人(59.1%)、「男性」が487人(35.0%)、「LGBT」は26人(1.9%)でした。前年度に比べて「男性」は158件、「女性」は38件、「LGBT」は18件減少しました。(表1)

表1 相談者の性別 (件)

	女性	男性	LGBT	不明	合計
R3	1,001	302	62	26	1,391
R4	860	645	44	24	1,573
R5	822	487	26	55	1,390
	59.1%	35.0%	1.9%	4.0%	100%

※R5の上段は件数、下段は割合を示しています。

割合は小数点以下第2位を四捨五入し、百分率で表記しているため、項目の合計が100%にならない場合があります。以下の表も同様。

③相談者の年齢

相談者の年齢は「50代」が429人(30.9%)、次いで「60代以上」が338人(24.3%)となっています。前年度に比べて、「50代」は206件増加、「40代」は458件減少しました。(表2)

表2 相談者の年齢 (件)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	不明	合計
R3	12	14	91	351	226	409	288	1,391
R4	2	21	104	559	223	382	282	1,573
R5	4	73	98	101	429	338	347	1,390
	0.3%	5.3%	7.1%	7.3%	30.9%	24.3%	25.0%	100%

※R5の上段は件数、下段は割合を示しています。

④相談内容

相談内容は、「こころ」に関する相談が最も多く184件(13.2%)、次いで、「生き方」が179件(12.9%)となっています。前年度に比べ「身体」に関する相談は21件増加、「こころ」に関する相談は144件減少しました。(表3)

表3 相談内容 (件)

	身体	こころ	性・性暴力	仕事	生活	生き方	人間関係	パートナー関係	親子関係	その他	合計
R3	54	216	42	75	91	216	149	108	165	275	1,391
R4	85	328	32	50	184	197	153	87	123	334	1,573
R5	106	184	26	64	146	179	147	97	109	332	1,390
	7.6%	13.2%	1.9%	4.6%	10.5%	12.9%	10.6%	7.0%	7.8%	23.9%	100%

※R5の上段は件数、下段は割合を示しています。

(2) 男性専門電話相談

相談内容は、「生き方」「性・性暴力」が各8件(22.2%)と最も多く、次いで「人間関係」が5件(13.9%)、「こころ」が4件(11.1%)となっています。前年度に比べ「生き方」に関する相談は7件減少しました。(表4)

表4 相談内容 (件)

	身体	こころ	性・性暴力	仕事	生活	生き方	人間関係	パートナー関係	親子関係	その他	合計
R3	6	5	5	1	0	22	9	7	1	15	71
R4	3	4	5	2	1	15	9	9	1	5	54
R5	0	4	8	0	1	8	5	3	1	6	36
	-	11.1%	22.2%	-	2.8%	22.2%	13.9%	8.3%	2.8%	16.7%	100%

※R5の上段は件数、下段は割合を示しています。

(3) LGBT 専門電話相談

相談内容は、「セクシュアルマイノリティ」が12件(30.8%)と最も多く、次いで「こころ」が3件(7.7%)となっています。前年度に比べ「セクシュアルマイノリティ」の相談は4件増加しました。(表5)

表5 相談内容 (件)

	身体	こころ	セクシュアルマイノリティ	性・性暴力	仕事	生活	生き方	人間関係	パートナー関係	親子関係	その他	合計
R3	0	1	6	0	1	0	1	3	1	2	31	46
R4	0	2	8	0	0	1	0	2	0	1	25	39
R5	0	3	12	2	0	0	1	0	0	2	19	39
	-	7.7%	30.8%	5.1%	-	-	2.6%	-	-	5.1%	48.7%	100%

※R5の上段は件数、下段は割合を示しています。

3 面接相談の相談件数等の詳細

(1) 法律相談

相談内容は「パートナー関係」が24件(72.7%)と最も多く、次いで「親子関係」が5件(15.2%)となっています。前年度に比べ「パートナー関係」に関する相談は5件増加しました。(表6)

表6 相談内容 (件)

	身体	こころ	性・性暴力	仕事	生活	生き方	人間関係	パートナー関係	親子関係	合計
R3	0	0	0	2	2	0	2	28	11	45
R4	0	0	0	0	1	0	0	19	11	31
R5	0	0	0	2	2	0	0	24	5	33
	-	-	-	6.1%	6.1%	-	-	72.7%	15.2%	100%

※R5の上段は件数、下段は割合を示しています。

(2) こころの相談

相談内容は、「パートナー関係」が18件(46.2%)と最も多く、次いで「親子関係」が7件(18.0%)となっています。前年度に比べ「パートナー関係」に関する相談は8件増加、「こころ」に関する相談は5件減少しました。(表7)

表7 相談内容 (件)

	身体	こころ	性・性暴力	仕事	生活	生き方	人間関係	パートナー関係	親子関係	合計
R3	0	6	0	2	0	10	2	17	3	40
R4	0	7	0	1	1	2	3	10	8	32
R5	0	2	1	3	2	4	2	18	7	39
	-	5.1%	2.6%	7.7%	5.1%	10.3%	5.1%	46.2%	18.0%	100%

※R5の上段は件数、下段は割合を示しています。

4 相談内容の詳細

電話相談、面接相談の分類における相談内容は以下のとおりです。

分類	相談内容
身体	体の不調、病気
こころ	心の不調、精神疾患等、依存
セクシュアルマイノリティ	医療機関、嗜癖、性自認、性指向
性・性暴力	セクシュアリティ、性の悩み
仕事	就職・転職、辞職、仕事環境、働き方、パワハラ、セクハラ
生活	日常生活の悩み、経済不安
生き方	孤独、考え方、生きがい、女性役割、結婚
人間関係	仕事、友人、近隣、子の関係、コミュニケーション
パートナー関係	DV、不和不満、配偶者の問題（発達障害、不貞、借金）、離婚別居、離婚後の問題（面会交流、養育費）
親子関係	子の問題（学校、離婚、就職、心の問題）、親との関係きょうだい、義父母、介護、相続

5 就労・子育て相談の相談件数等の詳細

(1) 相談件数

相談件数は、「個別相談」が 525 件（対前年度比 67 件増加）となりました。「グループ相談」は 140 件（対前年度比 9 件減少）、「出張相談」は 71 件（対前年度比 9 件増加）となりました。（表 8）

表 8 相談件数 (件)

年度	個別相談(注1)	グループ相談(注2)	出張相談(注3・4)
R3	556	140	50
R4	458	149	62
R5	525	140	71

(注1) 「個別相談」とは、伴走型サポート(注5)を希望する登録者を対象に、キャリアカウンセラーなどが予約を受け、センターで約1時間程度行う相談など

(注2) 「グループ相談」とは、毎週予約優先で開催する就労・子育てに関する講座(キャリア☆ナビ)の参加者や伴走型サポート登録者以外の方を対象に行う相談。

(注3) 「出張相談」とは、子育て地域拠点にキャリアカウンセラーなどが出張して行う就労・子育て相談。平成30年度からは特に、センターへの来所が難しい3圏域(中濃・東濃・飛騨)の女性向けに「就労・子育てに関する講座」及び相談を実施

(注4) 「出張相談」には、岐阜・西濃圏域での出張個別相談および令和3年7月から実施しているオンラインによる「就労・子育てに関する講座」での個別相談、令和5年度から実施しているオンライン相談を含む。

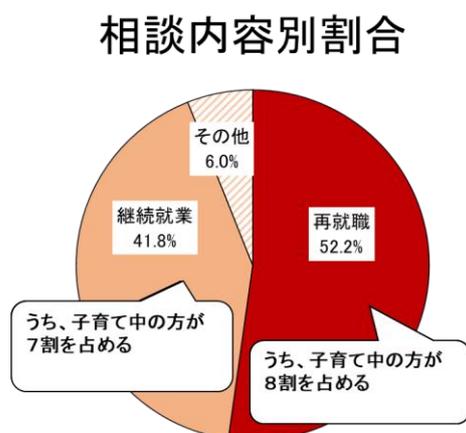
(注5) 「伴走型サポート」とは、子育て不安の解消や再就職へのチャレンジ、育休復帰の準備や継続就業、キャリアアップ等女性の多様なニーズに丁寧寄り添い、相談者のペースで進めていく相談体制のこと

(2) 相談内容

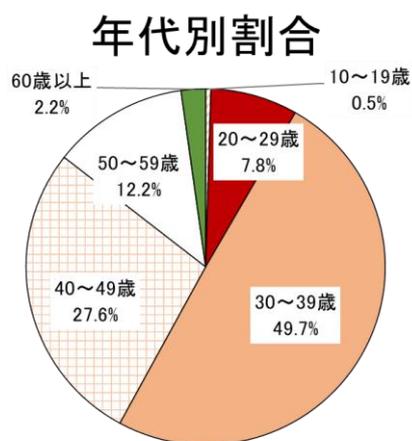
相談内容では、「再就職」が52.2%を占め、「継続就業」が41.8%と続き、就労に関する相談が全体の94%を占めました。また、「再就職」「継続就業」相談者のうち、子育て中の方が7～8割を占めています。(図2)

相談者の年代は、30代が全体の49.7%と最も多く、次いで40代が27.6%となり、30～40代が、全体の約8割となっています。(図3)

(図2)



(図3)



■男女共同参画・女性の活躍支援センターの相談■

1 一般電話相談

男女の生き方などに関する様々な悩みについて、相談員がお話を伺います。

相談日時：月曜日～木曜日、第1・3土曜日 9時～17時（祝日、年末年始を除く）

電話番号：058-278-0858

2 男性専門電話相談

生き方、人間関係、仕事など男性が抱える様々な悩みについて男性相談員がお話を伺います。

相談日時：月2回／第2・4金曜日 17時～20時

電話番号：058-278-0858

3 LGBT専門電話相談

性的指向や性自認を理由として困難な状況に置かれている方やその支援をしている方等を対象に、専門相談員がお話を伺います。

相談日時：月1回／第3金曜日 17時～20時

電話番号：058-278-0858

4 専門面接相談（前日までに予約が必要です）

離婚、家族関係、男女間の悩みや女性の悩みについて、専門家による相談を行います。

○法律相談

相談日時：月2回／第2・4水曜日 13時～16時

相談員：女性弁護士

○こころの相談（女性限定）

相談日時：月2回／第1・3木曜日 13時～16時

相談員：臨床心理士

予約受付日時：月曜日～木曜日、第1・3土曜日 9時～17時（祝日、年末年始を除く）

電話番号：058-278-0858

5 就労・子育て相談（事前予約が必要です）

子育て、就労など、女性がさまざまなライフイベントで直面する課題の解消に向けて、キャリアカウンセラー・子育て支援相談員がお話を伺い、丁寧にサポートします。

相談日時：月曜日～金曜日、9時～17時

予約受付日時：9時～17時（日曜日、祝日、年末年始、OKBふれあい会館休館日を除く）

電話番号：058-214-6431